

■NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」研修会履歴（平成14年2002～ ）

	場所	メインテーマ	研修内容	参加費
平成14年 2002.9.15-16	角田市 農村環境 改善センター	「エール」委員研修 コンプライアンスルール	■エールの趣旨／コンプライアンスルールの説明 ■研修 事例説明／分科会(相談案件にもとづくプレインストーミング (1)調査員(2)キャラバン ■ロールプレイング	
平成15年 2003.28-29	蔵王公民館	「エール」スタッフ研修会 相談援助技術	■「人の権利について」荒 中／赤松 實／和田英子／小湊純一／釣舟晴一 ■「関係法令と責務の理解」～社会福祉法・障害者基本法ほか 内田幸雄 ■「相談援助・面接の技術」～言葉以外のコミュニケーション 岩崎利次 ■「高齢者・障がい者の消費生活問題」Q&A 小湊純一／釣舟晴一 ■「相談援助・面接技術」～プライバシー保護の理解とルール 自己決定のルール 鈴木守幸 ■「コンプライアンスルール」～その例と今後の方向性～ 荒 中	
2003.11.2-3	鹿島台町 「みちのく路」	「エール」スタッフ研修会Ⅱ 異業種連携 公益通報	■精神障害者の地域生活支援のための基礎知識 「相談者に必要な面接技法・相談援助技術」 山崎英樹 医師 ■「高齢者・障がい者の消費生活に係るトラブル 「消費生活に関する基礎知識」和田英子 「消費救済の実例」鈴木守幸 ■相談援助者の基礎知識・対人援助技術「共感的理解」岩崎利次 ■「公益通報及び公益通報制度について」荒 中／大橋洋介 ■守れますか？高齢者・障がい者の権利 「公益通報が制度として機能するための要件」小湊純一 ■「エールにおけるネットワーク委員会の取組みと 権利擁護のためのネットワーク活用の方法論」鈴木宏之 ■異業種連携 高齢者・障害者の権利擁護 「権利擁護のための異業種連携は必要ですか」内田幸雄	3,500
平成16年 2004.1.23	仙台国際センター	日弁連主催 「権利擁護の集い」 主催：日弁連／東北弁護士会／仙台弁護士会 異業種連携 公益通報	■開会式 ■スタンツ 劇団04「リーダーズシアター」 テーマ①エールの活動 テーマ②異業種連携 テーマ③公益通報 ■バズセッション ■提言 ■閉会式 ■懇親会 亙理太鼓の会「倭多里道の会」(こども太鼓)	
2004.7.3		「エール」スタッフ研修会	■事例発表「規則や要領が機能しなかったために起きた人権侵害の例」鈴木守幸 ■「企業のコンプライアンスルール」 ■「コンプライアンスルールとは」 ■「福祉コンプライアンスルールの必要性」荒 中 ■「コンプライアンスルールを具体的に細分化するとこうなる」大橋 洋介 ■「福祉のコンプライアンスルールを作ってみましょう」	
2004.11.27-28	蔵王ハイツ	「エール」スタッフ養成研修	相談援助の実際を学ぶ 相談援助者に必要な専門性を事例を通して学ぶ ケースワークの基礎を学ぶ カウンセリングの基礎を学ぶ	5,000
平成17年 2005.12.18-19	田尻町 ロマン館 貸切	「エール」スタッフ研修		5,000
平成18年 2006.7.8-9	大郷町 パストラル 「緑の郷」	仙台市高齢者虐待対策機能強化委託事業研 修会	■①聞き取り方 小野寺泰佐 ■②虐待防止法の適用-1 鈴木守幸 ■③虐待防止法の適用-2 荒 中 ■④消費者被害の対応 和田英子	7,000
2006.9.16-17	ラフォーレ蔵王	宮城県社会福祉士会認定社会福祉士講習ス クーリング 宮城福祉オンブズネット「エール」スタッフ研 修会合同研修会	■高齢者障害者権利擁護を実践する専門職者のネットワーク 赤松 實 ■地域福祉活動ネットワークのコツ 右京 昌久氏 岩手県社会福祉協議会施設福祉 課長 ■「地域福祉のネットワーク」佐藤 克章氏 登米市米山・南方包括支援センター 藤井 美子氏 仙台市郡山地域包括支援センター ■「相談援助者の行動規範」内田幸雄 ■「権利擁護・虐待対応」佐々木 敦氏 涌谷町地域包括支援センター 佐藤 陽子氏 仙台市燕沢地域包括支援センター ■高齢者虐待のアセスメント 小湊 純一 ■「介護サービス情報の公表制度について」内田 幸雄	
平成19年 2007.9.29-30	ラフォーレ蔵王	宮城県 社会福祉士会認定社会福祉士講習ス クーリング 宮城福祉オンブズネット「エール」スタッフ研 修会合同研修会 高齢者虐待対応	■高齢者虐待対応実践と異業種連携赤松 實 ■総合相談・権利擁護・成年後見を担当する人の質～実践から学ぶ～ 中里 雅之氏 社会福祉法人上越老人福祉会 特別養護老人ホーム新光園園長 新潟県社会福祉士会 ■高齢者虐待対応 佐々木敦氏／千葉栄喜氏／鈴木守幸／内田幸雄 ■虐待防止のコンプライアンスルール「施設での権利擁護・虐待防止」研修方法 小湊 純一	10,000
2007.10.27	松島町 かんぼの宿 「松島」(松島 簡易保険保養 センター)	高齢者・障害者権利擁護セミナー	■「福祉関係者に必要な権利擁護意識と実践」 池田後見支援ネット代表 池田 恵利子氏 ■「宮城県の高齢者虐待防止に向けた取り組みの現状」 高齢者虐待対応連絡協議会会長・弁護士 赤松 實氏 ■グループ討議・情報交換 権利侵害の実態 ②福祉関係者の権利擁護意識 ③その対応のあり方 ■講義とグループ演習 介護保険施設・グループホームの権利擁護、虐待防止 「施設サービスのコンプライアンスルール」 小湊 純一氏 宮城県社会福祉士会副理会長 ■「情報はシャワーのように」公表制度と権利擁護 内田 幸雄氏 宮城県指定情報公表センター長	
平成20年 2008.9.20-21	蔵王ラフォーレ	実践から学ぶ・総合相談支援	『総合相談』相談受付から調整介入、問題解決後の生活支援まで～ 消費生活専門相談員 和田 英子 氏 新しい消費者行政を創る宮城ネットワーク 代表幹事 宮城福祉オンブズネット「エール」副理事長 ■『総合相談』地域包括支援センターの総合相談対応と活動の支援 北海道社会福祉士会 日胆地区支部副支部長 木村 明人 氏 厚真町地域包括支援センター 小関 逸弥 氏 ■実践発表・討論会 『総合相談支援』 弁護士(調整中)、社会福祉士(大泉範行、菅原のぞみ)	10,000
2008.11.6	戦災復興記念館	「地域力＝ネットワーク」と「総合権利擁護 センター」 総合権利擁護センター	■パネルディスカッション「高齢者虐待防止とネットワーク」 ■「総合権利擁護センター」とそのあり方・・・エール理事長 赤松 實	1,000

平成21年 2009.1.29	戦災復興記念館	高齢者虐待防止の処方箋	<ul style="list-style-type: none"> ■第1部 高齢者の虐待防止の処方箋「虐待とは何か！」虐待を正確に理解しているか。虐待と言ってしまっているのか。保護は必要か。東京都老人総合研究所 川端 伸子 社会福祉士 ■第2部 高齢者の虐待防止の処方箋「情報とは何か！」必要な・不必要な情報とは。必要な情報を集めるポイントとは。情報とは。東京都老人総合研究所 川端 伸子 社会福祉士 ■「総合権利擁護センターは、包括支援センターの力になれるのか？」NPO法人「エール」副理事長 小湊 純一 	1,000
2009.9.12	ラフォーレ蔵王	実践から学ぶ ～ 考えて創る福祉(総合相談), 考えて繋ぐ連携 ～	<ul style="list-style-type: none"> ■『考えて創る福祉(総合相談)と地域のネットワーク』～地域の実情に即した総合相談体制とネットワーク構築～ 内田 幸雄 社会福祉士 宮城福祉オンブズネット「エール」副理事長 ■『考えて創る福祉の連携実践』～地域包括支援センターと社会福祉協議会の連携及び県社協との関わり～ 高橋 純一氏 西和賀町社会福祉協議会 事務局長 右京 昌久氏 岩手県社会福祉協議会 福祉経営支援課長 ■ 実践発表・討論会『考えて創る福祉(総合相談), 連携と丸投げ』 弁護士大橋 洋介 / 社会福祉士西澤英之氏 主任ケアマネ江藤美智子氏 	10,000
平成22年 2010.2.15	仙台弁護士会館	NPO法人エール／ケアマネ協会仙台支部合同 自分を護る(まもる)「契約書」クリニック 「権利擁護」研修会 権利擁護	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第1部 権利擁護「自分を護る」とは…… 「契約社会」で「自分を護る」とは。事例をもとに研修します。 大橋 洋介 荒・大橋法律事務所 / NPO法人エール理事長 ■ 第2部 「契約書」クリニック…… 自分たちの事業所の「契約書」「重要事項説明書」をもとに、研修します。 大橋 洋介 荒・大橋法律事務所 / NPO法人エール理事長 内田 幸雄 NPO法人エール副理事長 / 宮城県指定情報公表センター長 	1,000
2010.9.11	ラフォーレ蔵王	セルフネグレクトと愚行権 ～ 要援護者の自己決定をどう考える～	<ul style="list-style-type: none"> ■『権利擁護の動向』～日弁連の活動から～ 荒 中(あら ただし)氏 弁護士 (前日弁連副会長) ■『セルフネグレクトと愚行権』 ～ 要援護者の自己決定をどう考える～ 大橋 洋介 (弁護士 仙台弁護士会 高齢者障害者委員会) 和田 英子 (消費生活専門相談員 NPO法人「エール」副理事長) ■『権利擁護, 総合相談』～『ネグレクト(家族, セルフ, 行政)』～ 弁護士:小幡佳緒里氏 / 社会福祉士:庄子幸子氏 / 社会福祉士:安住美貴子氏 	10,000
平成23年 2011.3.11 東日本大震災	戦災復興記念館	「セルフネグレクト」 ～ 要援護者の自己決定をどう考える～ セルフネグレクト	<ul style="list-style-type: none"> ■『セルフネグレクトとは……』 小湊 純一 NPO法人エール副理事長 ■『事例から見るセルフネグレクトとその対応』 大橋 洋介 弁護士 仙台弁護士会 高齢者障害者委員会 和田 英子 消費生活専門相談員 NPO 法人「エール」副理事長 	500
2011.11.19-20	ラフォーレ蔵王	セルフネグレクトへの対応と支援	<ul style="list-style-type: none"> ■「被災地支援状況」鈴木 守幸 宮城県サポートセンター支援事務所所長 ■「セルフネグレクトへの対応」～住民の生活を守る行政として～ 藤田 秀明 氏 大河原町健康福祉課課長 (兼 地域包括支援センター所長) ■「セルフネグレクトへの対応と支援」～事例から考える～ 西澤 英之 氏 仙台市将監地域包括支援センター 社会福祉士 ■実践発表・討論会 ①震災支援 ②虐待対応 ③総合相談 	10,000
平成24年 2012.3.9	仙台弁護士会館	セルフネグレクトを定義する	<ul style="list-style-type: none"> ■地域包括でも知っておきたい『障害者虐待防止法』 加藤 祐一 岩沼市障害者地域活動支援センターやすらぎの里 所長 ■エールは『セルフネグレクトをこのように定義する』～判断力をキーワードに～ 大泉 力也(弁護士) 小湊 純一(社会福祉士) 	500
2012.9.22-23	ラフォーレ蔵王	対象者本人の能力を理解して対応する ～ 権利能力・意思能力・行為能力・判断能力 ～ 権利能力・行為能力・意思能力	<ul style="list-style-type: none"> ■『権利能力・行為能力・意思能力』～対象者本人の能力～ 大橋洋介 荒・大橋法律事務所 弁護士 ■みんなでディスカッション 『対象者本人の能力を理解して支援する』～エールの事例から考える～ ■実践発表・討論会 総合相談・虐待対応 ～地域包括支援センターの事例から考える～ 	10,000
H24.10.26	戦災復興記念館	宮城県高齢者権利擁護研修委託事業	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県身体拘束相談窓口 権利擁護推進員要請研修 ■「介護事故がもたらす心の陰」～サービス従事者の心の持ち方～ 講師 須田誠 臨床心理士 福島学院大学専任講師 ■仮題「施設マネージメントと身体拘束」「認知症と介護現場」 講師 加藤伸司 認知症介護研究・研修仙台センター長(東北福祉大学教授) 	無料
H24.11.20	戦災復興記念館	宮城県高齢者権利擁護研修委託事業	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県身体拘束相談窓口看護職員研修 ■「介護事故がもたらす心の陰」～サービス従事者の心の持ち方～ 講師 須田誠 臨床心理士 福島学院大学専任講師 	無料
H24.12.18	戦災復興記念館	宮城県高齢者権利擁護研修委託事業	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県身体拘束相談窓口事例研修 ■事例研究「利用者に対して身体拘束の及ぼす影響」 「認知症と介護現場」～介護現場の事例から～ 講師 吉川悠貴 認知症介護研究・研修仙台センター主任研究員 	無料
平成25年 2013.3.2	仙台弁護士会館	NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」 創立10周年記念講演会『初心』権利擁護を考える エール10周年	<ul style="list-style-type: none"> ■記念講演『弁護士30周年、エール10周年に、創設者が思うこと』 荒 中 日弁連事務総長 / NPO法人宮「エール」初代理事長 ■記念対談 ■『権利擁護この10年。エールに何ができたか?』 荒 中 日弁連事務総長 / NPO法人「エール」初代理事長 小湊 純一 NPO法人「エール」副理事長 / スーパーバイザー コーディネーター 大橋 洋介 NPO法人「エール」理事長 	無料
2013.9.7-8	ラフォーレ蔵王	自立と問題解決を妨げる『依存と共依存』 ～ 本人と家族と支援者との関係～ 依存と共依存	<ul style="list-style-type: none"> ■『これから権利擁護活動の方向性』 大橋 洋介 宮城福祉オンブズネット「エール」理事長 (弁護士) ■総合相談・権利擁護 事例検討・事例研究 『依存と共依存』 ■『依存と共依存と支援者の共依存』～本人と家族と支援者との関係～ 鈴木 俊博氏 東北会病院 相談員 	10,000
2013.10.25	戦災復興記念館	エール権利擁護研修会 参加対象:エールスタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ■「精神疾患をかかえる対象者への理解と対応」 講師 山崎英樹 「いずみの杜診療所」精神科医師 	無料

H25.9.4	仙台弁護士会館	宮城県高齢者権利擁護研修委託事業	宮城県高齢者権利擁護事例研修会 ■事例から学ぶ「これは、身体拘束？」～介護施設／介護職員と身体拘束～ 講師 吉川悠貴 認知症介護研究・研修仙台センター主任研究員 ■「なぜ、わたしたちは身体拘束をしてしまうのか？」～サービス従事者の心の持ち方～ 講師 須田誠 臨床心理士 福島学院大学専任講師 ■研修のまとめ 「現場で生かすために」 講師 内田 幸雄 NPO法人エール副理事長	無料
H25.10.3	仙台弁護士会館	宮城県高齢者権利擁護研修委託事業	宮城県高齢者権利擁護推進員養成研修 ■「なぜ、わたしたちは身体拘束をしてしまうのか？」～サービス従事者の心の持ち方～ 講師 須田誠 臨床心理士 福島学院大学専任講師 ■「身体拘束廃止に向けた管理職の役割」 講師 加藤 伸司 認知症介護研究・研修仙台センター長(東北福祉大学教授) ■研修のまとめ 「現場で生かすために」 講師 内田 幸雄 NPO法人エール副理事長	無料
H25.11.28	仙台弁護士会館	宮城県高齢者権利擁護研修委託事業	宮城県高齢者権利擁護研修会看護職員研修 ■「なぜ、わたしたちは身体拘束をしてしまうのか？」～サービス従事者の心の持ち方～ 講師 須田誠 臨床心理士 福島学院大学専任講師 ■「身体拘束を防ぐために」～身体拘束と看護職員～ 講師 講師 加藤 伸司 認知症介護研究・研修仙台センター長(東北福祉大学教授) ■研修のまとめ 「現場で生かすために」	無料
平成26年 2014.3.18	戦災復興記念館	エール権利擁護研修会 参加対象:エールスタッフ	■「相談支援のありかた」高齢者虐待防止・高齢者権利擁護 私たちはどこまでやれるのか？ ■「権利擁護と相談支援」 講師 大橋洋介 NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」理事長／弁護士 ■「相談支援のありかた」 講師 小湊純一 NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」副理事長／社会福祉士	無料
2014.9.6-7	ラフォーレ蔵王	宮城県 社会福祉士会認定社会福祉士講習合宿研修 宮城福祉オンブズネット「エール」研修 合同研修会 意思決定支援	■『意思決定支援、自己決定支援と代理行為』 ～本人の意思能力、自己決定能力を評価して支援する～ 講師 大橋 洋介 弁護士 NPO法人宮城福祉オンブズネット エール理事長	10,000
H26.11.28	仙台弁護士会館	宮城県高齢者権利擁護推進研修委託事業	宮城県高齢者権利擁護事例研修会 ■事例から学ぶ「これは、身体拘束？」～介護施設／介護職員と身体拘束～ 講師 吉川悠貴 認知症介護研究・研修仙台センター主任研究員	無料
H26.12.15	仙台弁護士会館	宮城県高齢者権利擁護推進研修委託事業	宮城県高齢者権利擁護推進員養成研修会 ■「身体拘束廃止に向けた管理職の役割」 ～私の職場では身体拘束はしません～ 講師 講師 加藤 伸司 認知症介護研究・研修仙台センター長(東北福祉大学教授)	無料
H26.12.22	仙台弁護士会館	宮城県高齢者権利擁護推進研修委託事業	宮城県高齢者権利擁護研修会看護職員研修 ■「身体拘束を防ぐために」 ～身体拘束廃止と看護職員～ 講師 講師 加藤 伸司 認知症介護研究・研修仙台センター長(東北福祉大学教授)	無料
平成27年 2015.3.3	仙台弁護士会館	エール権利擁護研修会 「意思決定支援」 自立を支援する	■第1部『自立を支援するということ』 講師 小湊 純一 NPO法人宮城福祉オンブズネット エール副理事長 ■第2部『意思能力と代理行為の関係性』 講師 大橋 洋介 弁護士 NPO法人宮城福祉オンブズネット エール理事長	無料
2015.9.5-6	ラフォーレ蔵王	宮城県 社会福祉士会認定社会福祉士講習合宿研修 宮城福祉オンブズネット「エール」研修 合同研修会 『福祉の総合相談支援』 ～福祉と司法の協働～	■『福祉の総合相談支援』～福祉と司法の協働～ ■『福祉と司法の協働』～東松島市の実践から～ 講師 齋藤 智 弁護士(齋藤智法律事務所) ■『サポ弁』『司法ソーシャルワーク』 『異業種による協働と意思決定支援』 ～エール、地域包括支援センター等の事例から考える～	10,000
H27.10.2	戦災復興記念館	宮城県高齢者権利擁護推進研修委託事業	宮城県高齢者権利擁護事例検討会 ■ =介護施設／介護職員と身体拘束廃止 = 私の職場では身体拘束はしません ■「これは、身体拘束にあたりますか？」 講師 吉川悠貴 認知症介護研究・研修仙台センター主任研究員	無料
H27.11.6	戦災復興記念館	宮城県高齢者権利擁護推進研修委託事業	宮城県高齢者権利擁護推進員養成研修 ■ =身体拘束廃止に向けた 管理職の役割 = 私の職場では身体拘束はしません ■『「身体拘束廃止委員会」などの運営』 講師 吉川悠貴 認知症介護研究・研修仙台センター主任研究員	無料
H27.12.9	戦災復興記念館	宮城県高齢者権利擁護推進研修委託事業	宮城県高齢者看護職員研修 ■ =身体拘束廃止と看護職員 = 私の職場では身体拘束はしません ■「適切ケアと不適切ケア」 講師 加藤 伸司 認知症介護研究・研修仙台センター長(東北福祉大学教授)	無料
2016.3.7	戦災復興記念館	NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」 権利擁護研修会	■「福祉の総合相談支援」～福祉と司法の協働～ ■『福祉と司法の協働』～異業種による協働と意思決定支援～ 大泉力也 弁護士 NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」理事 ■『福祉の総合相談支援』 大橋洋介 弁護士 NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」理事長 小湊純一 社会福祉士 NPO法人宮城福祉オンブズネット「エール」副理事長	無料
